

やまかわちく
山川地区土地改良区
福岡県

いつか誰かがではなく、今こそ私たちが！
令和4年4月女性の理事が就任。



とくながじゅんこ
徳永順子理事：プロフィール
 みやま市農業委員会会長
 みやま市6次化推進地域協議会会長
 福岡県常設審議委員会委員
 南筑後地域農業再生協議会監事
 みやま市農振地域整備促進協議会会長
 みやま市環境審議委員会委員

ルフラン液肥利用研究会役員
 全国農業女子プロジェクト HappyFamming
 ～いいっちゃない福岡～ メンバー
 鬼太鼓座 FC 会員No. 3
 びわプロメンバー
 勝手に556隊員

徳永さんが理事を引き受けるまで

事務局より”LOVEコール”

農家の高齢化、後継者不足、廃園増加等の問題に伴い、みやま市特産品山川みかんの承継に危惧が発生した。この問題を解決するため平成29年10月山間地基盤整備事業のため発起人会が設立。以降、推進役員会に引き継ぎ現在に至る。
 令和4年4月山間地園地整備地区を土地改良区の事業区域へ編入。時同じく、役員改選に伴い理事に就任。徳永さんは、市の農林水産業振興方針（農業生産基盤の整備、後継者や新規就農者の確保に向けた取組を推進するとともに、みかんを含む特産品を使用した加工品づくり、ブランド化を進め、知名度向上を図る。）推進のため、市農業委員会会長、6次化推進地域協議会会長他数多くの委員会にて日夜を問わず奔走されている。もちろん、山間地園地整備地区にも発起人会よりメンバーとして推進段階より活動されていた。そんな地域の逸材へ事務局より”LOVEコール”を発信。

特産品 山川みかんの承継のため、いつか誰かがではなく、今こそ私たちが、の気持ちで、二つ返事で”OK”



徳永理事

組織の概要

山川地区土地改良区（福岡県）
 面積/ 78.5ha、組合員/ 103人
 理事/ 10人（うち女性員外1人）、監事/ 3人、
 選挙制

登用までの流れ

令和3年度 任期満了に伴う役員改選、定款の一部改正（員外理事・監事）議案上程
 2月15日 理事会
 2月24日 推薦会議
 2月28日 理事会
 3月17日 通常総会（議案議決）
 3月22日～ 役員改選の公示
 4月1日 理事就任

かきはらひろのり
柿原廣典理事長より



今回の役員改選は、定款の一部を改正し員外理事・監事の起用を行いました。女性理事を含め新人役員7名が選任され、そのうち30代1名、40代3名と今後の土地改良区運営に期待します。